

平成 18 年 11 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社夢真ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 佐藤 眞吾  
(コード番号 2362 大証ヘラクレス)  
問 合 せ 先 執行役員経理部部長 島田 健司  
(TEL 03-3580-5434)

平成 18 年 9 月期通期業績見込(個別・連結)に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 9 月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 9 月期業績予想の修正 (平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(1) 個別業績予想の修正 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(平成 18 年 9 月 28 日)予想(A)	1,100	850	420
今回修正 (B)	1,092	461	56
増減額 (B-A)	△8	△389	△364
増減率 (%)	△0.7	△45.8	△86.7
前期(平成 17 年 9 月期)実績	2,891	529	263

(2) 連結業績予想の修正 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(平成 18 年 8 月 11 日)予想(A)	52,100	2,150	1,200
今回修正 (B)	41,554	1,286	69
増減額 (B-A)	△10,546	△864	△1,131
増減率 (%)	△20.2	△40.2	△94.3
前期(平成 17 年 9 月期)実績	6,499	707	323

## 2. 修正理由

### (1)個別

売上高につきましては予定通りであります。

経常利益につきましては、株式売却益のうち、一部銘柄について特別利益に修正したことによるものです。また、当期純利益につきましては、投資有価証券（非上場株式）の評価損 310 百万円を特別損失に計上したことにより減少いたしました。

### (2)連結

売上高につきましては、新たに子会社となった勝村建設株式会社の取得が当初 6 月の予定が遅れたことにより新規連結の時期を見直したこと、及び不動産・建設事業におけるシナジー効果の発現が遅れましたことにより減少となりました。

経常利益につきましては、不動産・建設事業のシナジー効果の遅れ及び有価証券売却益の計上区分の変更により減少いたしました。

当期純利益につきましては、投資有価証券評価損の計上及び当連結会計年度より、投資事業組合における損益も連結に組入れている影響で減少いたしました。

以上